

佐久市総合計画審議会 第1部会（第2回） 会議録

日時：平成29年9月27日（水）

午後1時30分～

場所：佐久市役所402会議室

【出席者】 元吉部会長、吉岡副部会長、井出英治委員、井出祐一委員、伊藤委員、
依田委員

【事務局】 土屋課長、若林課長補佐（企画調整係長）、大井（哲）、大井（実）、

1 開 会

2 議 事

（1）第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について

事務局	<p>【資料1-1】「目標」の進行状況について説明</p> <p>審議の視点としては、各施策の目標の最終評価に対する「結果の分析」の妥当性について意見をいただくとともに、行政の継続の視点から、第二次佐久市総合計画前期基本計画の目標値である市民満足度を上昇させるためには「どのような取組が必要か」といった意見をいただきたいと思います。審議時間の関係から、未達成のものを中心にご意見いただければと考えております。</p>
部会長	<p>ここまでの説明で質問等ございますか。なければ、審議に入りたいと思います。事務局お願いします。</p>
事務局	<p>【資料1-2】第1章たくましく心豊かな人材の育成と地域文化の保存・継承と発祥</p> <p>文化・芸術（P1/19）について説明</p>
事務局	<p>1点補足です。市民アンケートの満足度指数は、文化・芸術という施策全体を広くとらえたものとなります。施策全体を市民の皆様から見て、満足なのか不満なのかアンケートによってまとめたものになります。</p>
部会長	<p>この施策に関しましてご意見やご質問はありますか。</p>
委員	<p>目標設定根拠のところ、年+0.01を何に足すと、3.17になるのでしょうか。</p>
事務局	<p>3.17は、29年度から34年度の5年間の新しい計画の目標値です。</p>

	<p>平成28年度の満足度指数が、3.12ですので、それに5年間、毎年0.01ずつ足していけば、3.17となります。</p>
委員	<p>観覧系施設なのですが、新しい文化財事務所の土器を展示しているような施設もここに入るのでしょうか。</p>
事務局	<p>この数字の中には入っておりません。観覧系施設の延入館者数の目標は第二次総合計画にはございませんが、教育委員会として教育振興基本計画などの計画を作っていますので、今後は、そういった計画で確認はしていく指標にはなっています。</p>
委員	<p>今後は、全部満足度指数になるということでしょうか。</p>
事務局	<p>そうです。たとえば、貸館系施設の利用件数などが伸びたからといって、文化・芸術の施策全体が良くなったかどうか、分かるのかといったご指摘は過去の審議会において多くいただきました。そういった経緯を踏まえ、昨年の審議会の皆様にも審議をいただきまして、市民の満足度を目標としていくこととしました。</p>
委員	<p>観覧系施設なのですが、郊外にはほとんどありません。展覧会などあまりないので観に行けないということもあると思います。例えば郊外の施設で巡回展示をするといったことをすればもっと増えるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>目標における観覧系施設ですが、第一次総合計画の47ページにも記載がありますが。近代美術館、旧中込学校、五郎兵衛記念館、天来記念館、望月歴史民俗資料館、天体観測施設、鎌倉彫記念館、臼田文化センター、川村五蔵記念館となります。望月や臼田の施設も含まれてはいます。</p> <p>巡回展示については、担当課にご意見を伝えさせていただきます。それとともに地域公共交通をしっかりとっていくということも重要かと思っておりますので、参考にさせていただきます。</p>
委員	<p>私たちの区では、いきいきサロンで観覧系施設に行ったりしましたが、なかなかその地域に住んでいても、こういったきっかけがないと行かない方はいると思います。歳をとった方でも見たことがない人はいらっしゃると思います。</p>

部会長	市が行っている施設巡りの中には入っていないですか？
事務局	入っている場合もあります。美術館も展示替えを行っていますので、行った時々であるものとなないものがあるかと思えます。その辺りのPRも必要になるかと考えています。
部会長	PRの方法などはどうでしょうか。行き届くというのか、見やすく伝わっているのでしょうか。
事務局	広報誌だけではなかなか伝わらない部分があります。情報の周知というのは大変ですけども、本当に大事な部分ですので効果的なPRの方法を内部的に検討したいと思います。
部会長	他にはありますか。
委員	市民アンケート満足指数なのですが、これは佐久市の市民の皆さんに行ったということによろしいでしょうか。それとも施設を利用した方を対象としたものでしょうか。
事務局	市民満足度の指数は、施策全体を捉えてということになります。市民の皆様に2年に1回、1,000人を無作為に抽出して施策毎の満足度と重要度のアンケートを行ったものです。その結果、この文化・芸術の施策のアンケートの結果がこのように推移してきたものとなります。利用者のニーズ調査とは違うものとなります。
委員	これは、5段階で評価しているということですね。
事務局	そうです。「満足」、「やや満足」、「どちらでもない」、「やや不満」、「不満」を5～1点で点数化して平均を出したものになります。
委員	捉え方としてアンケート結果の3「どちらでもない」は、どちらかと言うと興味がない、知らないというふうに感じます。良いとも悪いとも言えないので真ん中の「どちらでもない」を選んでしまう。それを基準としてしまうのはどうでしょうか。そうなってくるとやはり周知が重要になって来ると思えます。県外の方たちがイベントを聞きつけてたくさんやってくる、そうすると近くの方も気になるから自分も行こうとなる、こういった効果は非常に

	<p>大きいと思います。アンテナショップの様なものを使うという方法もあるかと思いますが、県外へのアピールというのも効果があるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>シティプロモーションについては、市としても力を入れていかないといけないところだと考えているところです。</p>
委員	<p>入館者数というのは、小中学生は入っているのでしょうか。</p>
事務局	<p>入っております。</p>
委員	<p>リンクさせる必要はないとも思いますが、満足度指数アンケートは、対象が16歳以上ということで、全体で使うのには良いかと思いますが、この来館者の目標には小中学生も含まれていますので、少し違うような気がします。</p>
事務局	<p>第一次総合計画の目標は、事業としての目標となっており施策全体を捉えてないものが多くあります。第二次総合計画で目標としている施策の市民満足度と、関連している部分もあれば、ない部分もあります。</p>
委員	<p>アンケートの対象が16歳以上ということは、15歳以下の子たちの意向や思いなどは、この文化・芸術の人材育成や地域文化には関係ないということになってしまうということで良いのでしょうか。</p>
事務局	<p>そういった部分はあるかと思いますが、第二次総合計画では統一した指標として、市民アンケートの結果を見ていくこととしております。</p>
部会長	<p>他にご意見等ございますか。</p> <p>ないようですので、ただ今出された意見は、部会の報告の中に意見として付記していくということで、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>それでは、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>地域間交流・国際交流（P 2 / 1 9）について説明</p>

部会長	この施策に関しましてご意見やご質問はありますか。
委員	モンゴルへ子どもが行ったり、モンゴルの子どもの来ると思うのですが、そういった情報は小学校などにはどういった形で流しているのでしょうか。
事務局	教育委員会の方で行っていますので、教育委員会から学校に情報は行っております。
部会長	他になければ次に進めさせていただきます。
事務局	人権尊重社会（P 3/19）について説明
部会長	この施策に関しましてご意見やご質問はありますか。
委員	人権教育・啓発事業の延べ参加者数が、目標を達成したことは大変良いことだと思いますが、人数的には9,718人ということで、佐久市民の10人に1人以下ということで絶対的な水準として、これをもって達成だと言い切ってよいのでしょうか。
事務局	目標値の設定の妥当性という話になるかと思いますが、計画策定時の値から目標値を設定した形となります。市民全体から見れば少ない数値だというご指摘はあるかと思いますが、いずれにしても、多くの市民の方に参加いただければと考えておりますので、担当課へ伝えさせていただきます、今後も参加者が伸びるようにしていきたいと思っております。
委員	色々なチャンネルを使って啓発していくことが重要だと思います。
部会長	他にご意見等ございますか。 ないようですので、ただ今出された意見は、部会の報告の中に意見として付記していくということで、よろしいでしょうか。 (異議なし)
部会長	それでは次の説明をお願いします。

事務局	男女共同参画社会（P 4/19）について説明
部会長	この施策に関しましてご意見やご質問はありますか。
部会長	<p>男女共生ネットワークも市に事務局が置かれ、色々な企画が開催されるのですが、市の職員が企画に参加いただけることが少ないです。事務局は一生懸命なのですが、市が協賛しているというところが見えてこないです。ここにも支援しますと書いてありますが、どういった支援をしてくれるのか見えてこないです。市役所全体として意識を高めていただければと思います。</p> <p>そういったこともありますので、こういった審議会などのなり手というのもなかなか出てこないと思います。</p>
委員	<p>確かに私の周りの同世代を見た時も、高齢者大学など趣味の方に進む方が多いです。そういった人にも声をかけて、こういう審議会などにも参画してくださる方を探すのもひとつの手だと思います。</p> <p>また、女性リーダー研修を卒業した人たちでやっている、パートナーシップ佐久についても、子育てや、仕事などもあり、なかなか続けてやっていく人がいないのが現状です。</p>
部会長	女性をこういったことに参加させるには、根本的な改革が必要なのかもしれません。
事務局	ワークライフバランスということになるかと思います。女性の活躍のためにも市として力を入れていかないといけない分野だと考えています。特に行政の縦割りという部分を横に繋げていくことで、色々な取組ができればと思いますので、事務局ともよく調整させていただきます。
部会長	<p>他にご意見等ございますか。</p> <p>ないようですので、ただ今出された意見は、部会の報告の中に意見として付記していくということで、よろしいでしょうか。</p> <p>（異議なし）</p>
部会長	それでは次の説明をお願いします。

事務局	学校教育（P 5/19）について説明
部会長	この施策に関しましてご意見やご質問はありますか。
委員	<p>要望になるかと思いますが、学校現場の経験から、この不登校児童の割合というものがずっと出てきている中で、これは下げると良いというのが実態と合わないかと思います。</p> <p>他県から移住する人にとっては、その地域で行われている医療と教育についてはとても関心があることです。そういったスタンスから見ても、不登校児童が少ないから佐久市の教育が良いとはならないと思います。</p> <p>不登校児童は居るんです。それが多から駄目な地域で、少ないから良い地域ではなくて、その居る子に対してどういうケアをしたのが大事で、今後はそんなことがわかる指数と言うのが佐久市独自であると良いのではないのでしょうか。</p> <p>実際に不登校にあった子や、その親が市の教育施策に対してどう感じているのか、CS、顧客満足度が大事だと思います。居る不登校児を少なくすることが良いことではないと思います。</p> <p>先程の人権尊重社会にも関係しますが、IT化が進んでいて目に見えないところでいじめがあったりする中で、施策満足度といった大きい目標でも良いのですが、子どもから見た、当事者から見た視点もあった方が良いと思います。</p>
事務局	貴重なご意見ありがとうございます。佐久市は選ばれるまちを目指していますが、色々なところから選ばれ、住み続けてもらえるようにしていきたいと思いますので、ご意見として担当課に伝えさせていただきます。
部会長	いじめ・不登校においては親のケアというものも非常に重要です。母親が楽にならないと、子どもは楽になれないと思います。ハートフルコーディネーターという制度がメンタルフレンド制度に変わったのですが、ハートフルフレンド制度では母親に寄り添えてない部分があるかと思います。体験を持つ親に聞いてもらえるから、なんでも話せる、聞いてもらえて楽になれば親も子どもに向き合えるようになる、こういった環境、心を作ることも大事ではないかと思います。
事務局	ご意見として担当課に伝えさせていただきます。

部会長	<p>他にご意見等ございますか。</p> <p>ないようですので、ただ今出された意見は、部会の報告の中に意見として付記していくということで、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>それでは次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>高校教育・高等教育（P 6 / 1 9）について説明</p>
部会長	<p>この施策に関しましてご意見やご質問はありますか。</p>
委員	<p>奨学金はいくら出ているのでしょうか。</p>
事務局	<p>私立の4年制大学で、月に40,000円支給です。</p>
委員	<p>高校はないのでしょうか。</p>
事務局	<p>高校もあります。月10,000円となります。</p>
委員	<p>これは40名が目標というのは、奨学金にも予算があると思いますが、何人までとか枠があるのに枠が空いているということなののでしょうか。</p>
事務局	<p>奨学金は基金がありまして、大学4年間で借りた奨学金をその後、借りた倍の8年間で返していただくという制度になっています。平成22年度の時点では奨学金を使う学生があまりいませんでした。平成25年度辺りから、周知に力を入れ始めた結果、今は多くの方に使っていただけているということです。</p> <p>他にも奨学金は色々あるかと思いますが、前回ご審議いただいた総合戦略の中でもご説明しましたが、市の奨学金を使って大学に行き、佐久市に戻ってきて就職してくれた際には、奨学金の返還の一部、3分の1ですが免除を行う制度も今年度から行っています。</p>
委員	<p>新聞等でも話題になっていますが、大学教育を受けるにあたって親の収入の格差が大きく、東京に行っても二人に一人は学費のためにバイトをしてい</p>

	<p>るといった状況があります。この償還金の一部免除を実施というのは、是非そのようにやっていただければと思います。</p>
部会長	<p>戻ってきてもらうには、働きたいと思う企業が増えなければならないと思います。そこにも力を入れて行ってもらいたいと思います。</p>
委員	<p>上田市では、企業が返還なしの奨学金をやっているところもあると思いますが、そういうのは佐久市の企業ではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>厚生連さんなどはありますが、他にはお聞きしたことはありません。</p>
委員	<p>県や国が大きな責任を負わなければいけない分野かと思います。特に長野県は大学の定員が非常に少ないということもあります。長野県に住んでいながら大学に通える人を増やしたいということもありまして、この4月に長野県立大学を開学させていただきました。是非多くの長野県民の方に来ていただきたいと思っております。そうすることによって、長野県の中で学費や生活費が循環しますので、東京に仕送りをしなくても済むかと思います。</p>
委員	<p>県には奨学金はあるのでしょうか。</p>
委員	<p>かなり所得が少ない人向けのものはございます。 国としても学費を本人からとるのではなくて、後払いにするような制度も検討していきまして、一定の所得があるような職業に就いてから何年かかけて学費を払うといった制度を文部科学省の方で検討しています。</p>
部会長	<p>他にご意見等ございますか。 ないようですので、ただ今出された意見は、部会の報告の中に意見として付記していくということで、よろしいでしょうか。 (異議なし)</p>
部会長	<p>それでは次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>青少年の健全育成（P 7/19）について説明</p>
部会長	<p>この施策に関しましてご意見やご質問はありますか。</p>

委員	<p>育成活動への延べ参加者数は、子どもの数がかなり急激に減少しているので、もしかしたらこの程度の減り方だと緩やかな減少で、子どもたちの方で見ると活動はむしろ活発化しているのかもしれないと感じます。そういった分析もできるかもしれませんがどうでしょうか。</p>
事務局	<p>確かにそういった部分はあるかと思えますので。検討させていただきます。</p>
委員	<p>こういったものはパーセンテージでやらないと分からないかもしれませんね。</p>
委員	<p>実感として地域ごとのお子さんが減ってしまって、だんだん統合の方向に進んでいるので、なかなか数字では表しづらいかもしれません。</p> <p>また、施策取組の中に非行防止などありますが、非行に走っている少年少女を見る機会が非常に減っている気がします。数字としては、未達成になっていますが、事業としては上手くいっているのではないのでしょうか。</p>
部会長	<p>では、結果の分析を見直していただくということによろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>それでは次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>生涯学習（P 8 / 1 9）について説明</p>
部会長	<p>この施策に関しましてご意見やご質問はありますか。</p>
委員	<p>予算が減って行っているといったことはないのでしょうか。</p>
事務局	<p>図書費の予算は、28年度に増額をしまして、子ども用の図書分を増やしたりはしている上での結果ということになります。</p> <p>また、継続的なイベントについては、予算が増えるということはあまりありませんし、周年事業ですと、一旦増えますが、それが終わると同じ予算に戻るといった感じとなります。</p>

委員	私も参加しているのですが、公民館事業は、やはり参加者が少なくなっているのは現実だと思います。すごく皆さん悩んでいるのですが、私より年配の方が中心で、下の方はなかなか入って来ないという状況で、どうすれば良いのか分からないのが現状です。
事務局	比較的陶芸などは人気がありますが、若い人たちが参加していないのは事実だと思います。参加される方の年齢は上がって行くのに対して、若い方が入って来ないということで、参加者が減少して行くという状況はあります。講座も広報に載せたりいろいろ周知はしているのですが、新規の方を獲得するのが難しいのが現状です。
部会長	講座はかなり充実していると思いますが、継続してやっているところに新たに入るのは少し敷居が高い感じがします。
委員	特に男性はそういうのが苦手だと思います。
委員	今やっている講座も、参加者が少なくなると、講師にお支払する謝礼のための参加費を上げなくてはいけなくなって、また参加者が減るといった悪循環も起きています。
部会長	男性や若年層も参加しやすい新規講座などどんなものを考えているのかも気になるところです。
事務局	公民館からすると、利用者アンケートに基づいて新規講座を計画したり、取り組んでいますが、参加者は減少しており、なかなか難しいということだと思います。
委員	図書館の計画的な整備と機能の充実というのは、具体的にどういう事でしょうか。
事務局	システムは随時入れ替えたりしています。図書館もだんだん古くなってきましたので、直していかなければならないということもあるかと思います。
委員	中央図書館は場所は良い所にありますが、少し寂しいなと感じます。きちんとした整備というものも大事かと思います。

部会長	<p>他にご意見等ございますか。</p> <p>ないようですので、ただ今出された意見は、部会の報告の中に意見として付記していくということで、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>それでは次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>スポーツ (P 9/1 9) について説明</p>
部会長	<p>この施策に関しましてご意見やご質問はありますか。</p>
委員	<p>オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致は具体的に進んでいるのでしょうか。</p>
事務局	<p>エストニアのオリンピック委員会の副総長さんが4月末にいらっしやいまして、佐久市でやらない手はないと言っていたのですが、ヨーロッパ選手権の関係もあり、すぐに決まるかというのは分からないところです。国の方にはエストニアのホストタウンとして認定はしていただいております。</p>
委員	<p>県立武道館も出来上がるようにしないといけませんね。</p>
委員	<p>野球場についても、地元としては20年以上前からの事業でとても期待しています。高校野球の東信地区予選ぐらいはやって欲しいと思います。</p>
委員	<p>大会と言う面では、先日、孫が大会に出るので陸上競技場に見に行ったのですが、どんどん大会も誘致していただいて、大会のPRもしっかりして行って欲しいと思います。</p>
委員	<p>施設の近隣の人にもこんな大会があるといった事をPRすれば、見に行ったりできるのではないのでしょうか。</p>
部会長	<p>他にご意見等ございますか。</p> <p>ないようですので、ただ今出された意見は、部会の報告の中に意見として付記していくということで、よろしいでしょうか。</p>

	(異議なし)
部会長	以上で本日の全ての審議終了ということですが、事務局から何かありますか。
事務局	<p>ここで、「チャレンジ!!」についてご説明させていただきます。</p> <p>チャレンジは、将来に向けた目標となります。そのため、今この時点で評価しても意味がないというご指摘を過去の審議会で受けてまいりました。そのことから、今審議会では審議の対象とはいたしません、チャレンジへの取組状況、今後の方針といった事が記載されておりますので、ご意見等ありましたら、お配りした提出様式に記入していただきご提出ください。</p> <p>なお、チャレンジにつきましては、ほぼ全ての施策について取組中となっておりますが、資料2-2、2ページ目、生涯学習の「周辺市町村との連携により、公共図書館の広域ネットワークの構築を目指します」に関しましては、未着手となっております。若干ご説明いたしますと、佐久地域で定住自立圏を組織しておりまして、それぞれの市町村と連携をしたりしているのですが、図書館のシステムはそれぞれ別に入れており、統合していくのは難しいという状況がございます。</p> <p>いずれにいたしましても見ていただく中で、こうした方が良いのではといったことがありましたら、お願いいたします。</p>
部会長	<p>ただ今の説明に質問等ありますか。</p> <p>なければ、(2) その他お願いします。</p>

(2) その他

次回の開催：10月12日木曜日、午後1時30分 市役所3階301会議室

3 閉会